

## 町小学校陸上記録会

10月14日、町内の小学校5・6年生が集い、第1回小学校陸上記録会が宮之城総合運動公園で開催されました。

5年生は100m走、800m走、400mリレー、走り幅跳び、走り高跳びの5種目、6年生は60mハードル走を加えた6種目を行いました。

子どもたちは、友だちや保護者などの大きな声援を受けながら、自己記録更新に挑戦しました。

500名以上の子どもたちが一堂に会し、技を競い合うことで、さつま町の小学生という連帯感を持つとともに、スポーツの秋を満喫しました。



記録にチャレンジ

喜びの平城さん



## 民謡で全国3位

9月30日、平成17年度民謡民舞全国大会で平城光志さん（75歳）が民謡寿年部（松の組）で第3位に輝きました。この大会は、日本民謡協会が主催し、各都道府県大会（5部門）での優勝者が出場するもので、平城さんは「鹿児島長持唄」での出場でした。

平城さんは、これまでも数多く受賞されており、現在は、東町公民会長としても活躍されています。

おめでとございます。

## 『行政改革大綱』に対する

## 答申を提出

### 行政改革審議会

- さつま町行政改革審議会（神園靖男会長）は、第2回及び第3回の審議会を開き、今後の行政改革の基本的な事項を定める「行政改革大綱素案」について協議し、町に対する意見、提案などを盛り込んだ答申をまとめ、10月3日、前田孝明副会長から町長へ提出されました。
- 前田副会長は、「職員に合わせた組織から、住民にとって必要な組織に変わって欲しい。」と要望されました。
- 答申で提起された主な意見は次のとおりです。
- ・組織・機構の見直し
  - ・業務量に応じた組織の再編（系の整理統合）と適材適所の人事配置
  - ・本庁方式への早期移行
  - ・職員定員適正化について
  - ・将来的な組織の体系に基づいた定員削減
  - ・定員管理適正化の早期実現
  - ・嘱託・臨時職員の削減目標の設定
  - ・職員の人材育成
  - ・職員の資質の向上による住民サービスの維持向上
- 行政改革大綱については12月号で詳しく掲載します。



前田副会長が町長へ答申を提出